

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-62C	12-047	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
<b>題名 (原題/訳)</b>		
Alcohol drinking and bladder cancer risk: a meta-analysis. アルコール摂取と膀胱がんのリスク：メタ分析		
<b>執筆者</b>		
Pelucchi C, Galeone C, Tramacere I, Bagnardi V, Negri E, Islami F, Scotti L, Bellocco R, Corrao G, Boffetta P, La Vecchia C.		
<b>掲載誌</b>		
Ann Oncol. 2012 Jun;23(6):1586-93.		
<b>キーワード</b>		
飲酒、疫学、メタ分析、尿路膀胱腫瘍		
<b>要 旨</b>		
<b>目的：</b> アルコール摂取量と膀胱がんのリスクの関連について調査するためメタ分析を実施した。		
<b>方法：</b> 2010年10月に Medline と Pubmed を用いて 系統的な文献検索を実施し、包含基準を満たす 11,219 例の膀胱がんを含む 16 個の症例対象研究と 3 つのコホート研究を本メタ分析に採用した。1日3杯(エタノール 37.5g/日)までの飲酒者を中等度飲酒者、1日3杯(エタノール 37.5g/日)以上の飲酒者を大量飲酒者と定義した。累計相対リスクと 95%信頼区間は、変量モデル(random-effect model)を用いて算出した。		
<b>結果：</b> 非飲酒者に比した膀胱がんの累積相対リスクは、中等度飲酒者で 1.00 (95%信頼区間(CI) 0.92-1.09)、大量飲酒者で 1.02 (95%CI 0.78-1.33)となった。喫煙を調整因子に入れていない4つの研究を除外しても、同相対リスクは、中等度飲酒者で 0.98 (95%CI 0.89-1.07)、大量飲酒者で 0.97 (95%CI 0.72-1.31)だった。		
<b>結論：</b> 疫学研究の本メタ分析の結果、大量飲酒者でさえ、飲酒と膀胱がんリスクに関連がなかった。		